

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道的石車帰線道路舗装工事	阿蘇市	4,400,000	4,400,000	総事業費 5,274,052

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道的石車帰線道路舗装工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		阿蘇市		
交付金事業実施場所		阿蘇市車帰		
交付金事業の概要	<p>市道的石車帰線舗装工事(事業期間:平成22年度～)</p> <p>本市道は、沿線に公民館がある等、地域住民にとって生活に欠かせない重要な道路です。しかし、舗装の老朽化による凹凸等で通行に支障をきたしている状況です。このため、舗装工事を行い、路面状態を良好にすることで、安心安全な通行を確保し、地域住民の日常の通行や緊急時の通行が安心・安全に行えるよう整備を行うものです。</p> <p>施工延長L=117.0m 表層工A=491.6m² 上層路盤工A=483.0m² 下層路盤工A=477.0m² 路床工A=477.0m² 路肩排水5箇所 区画線(W=15cm)L=183.1m</p>			
総事業費	5,274,052	交付金充当額	4,400,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	(4,400,000)	
交付金事業の成果目標	市道的石車帰線の未整備区間については老朽化により路面が凹凸しており、地域住民の日常の通行や緊急時の通行を妨げる恐れがあります。よって、平成28年度以降も引き続き整備を行い、安心安全な通行を確保することで、利用者の福祉の向上を目指します。			
交付金事業の成果指標	平成28年度は、事業総延長約944mの内、117mの施工を行い、全体の80%の進捗率を目指します。			
交付金事業の成果及び評価	市道的石車帰線は老朽化により路面に凹凸ができ、通行に支障をきたしているため、平成22年度より整備を行っています。平成28年度は、計画通りの整備を完了しています。整備が完了した区間については、舗装の改良により、利用者の安心・安全な通行に寄与しています。			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	道路整備	指名競争入札	株式会社 島村組	5,274,052
	計			5,274,052
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無		交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	H34年度

(備考)(1)事業ごとに作成すること。

(2)番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3)交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4)交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5)交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6)交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7)成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。